

授業科目 NO. 412 **ウィメンズヘルス**
看護学方法論Ⅱ（看護援助演習）
Women's Health Nursing II (Nursing Care Seminar)

授業の形態：講義・演習

単位数（時間数）：1単位（30時間）

開講年次・学期：3年次・前期

必修・選択の別：必修

キーワード：マタニティサイクル、ウェルネス、看護過程、母性看護技術、セルフケア、保健指導

1 金沢医科大学看護学部への到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標（GIO）

ウィメンズヘルス看護学概論・ウィメンズヘルス看護学方法論Ⅰで学習した知識を基盤とし、周産期（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象の事例をとおして、対象の個別的特性に応じた看護過程展開方法を学ぶ。また周産期の母児とその家族の特性に応じた看護技術を習得し、さらに女性生殖器疾患における看護を学修することにより、ウィメンズヘルス看護学実習における看護実践方法について学修する。

2) 行動目標（SBO）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象とその家族を尊重し、親になる過程の支援を中心とした看護計画を立案し、看護過程の展開ができる。
(①②)
- (2) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象のニーズに応じた保健指導について理解できる。(①②)
- (3) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象に用いる看護技術の目的、方法、根拠を説明できる。(①②)
- (4) マタニティサイクル（妊娠・分娩・産褥および胎児・新生児期）にある対象に用いる看護技術を、対象を尊重・養護する態度および援助的コミュニケーション能力を踏まえた上で実施できる。(①②)
- (5) 女性生殖器疾患が女性の生涯に与える影響について説明できる。(①②)

3 学 習 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	70%
レポート	30%
授業態度・参加度	%
小テスト	%
その他	%
合計	100%

(特記事項)

5 教 育 担 当 者

科目責任者 : 神崎 光子

教 授 神崎 光子 (母性看護学・助産学)
 嘱託准教授 北濱 まさみ (母性看護学・助産学)
 准 教 授 山崎 智里 (母性看護学・助産学)
 講 師 三反崎 宏美 (母性看護学・助産学)
 助 教 大嶋 舞香 (母性看護学・助産学)

6 教育担当者の実務経験

本科目は、母性看護学・助産学領域での実務経験のある教員が担当する。

7 教 科 書

- 1) 森恵美他 (著) : 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔2〕母性看護学各論、医学書院、最新版
- 2) 北川眞理子他 (編) : 看護実践のための根拠がわかる 母性看護技術、メヂカルフレンド社、最新版

8 推 薦 参 考 書

- 1) NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会 : 母乳育児支援スタンダード、医学書院、最新版
- 2) 水野克己他 : 母乳育児支援講座、南山堂、最新版
- 3) 病気がみえる Vol.10 産科、Medic Media
- 4) 村本淳子・町浦美智子 (編著) : 母性看護実習プレブック、医歯薬出版、最新版

- 5) 母子保健テキスト：公益社団法人 母子衛生研究会、母子保健事業団、最新版

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- 1) 授業 1 コマにつき、事前学修・事後学修として計 45 分程度必要である。
- 2) 既習学修を十分に活用し、母性看護学看護過程の展開すること。
- 3) 母性看護学技術は、配布資料・教科書等を活用し十分に練習すること。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) 提出された課題については、講義の中で取り上げ解説を行う。
- 2) 試験やレポートについては、講義中または終了後に必要に応じてフィードバックを行う。

11 履修上の注意事項

事前に母性看護学概論、母性看護学方法論 I で学んだ内容について復習をしておくこと。

12 オフィスアワー等

質問は随時受付けるので、事前にメール等で連絡すること。

メールアドレス：kitahama@kanazawa-med.ac.jp、kanzaki@kanazawa-med.ac.jp

第3学年

ウィメンズヘルス看護学方法論Ⅱ

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月09日(水)	1	講義	演習ガイダンス 看護過程の展開について、母性看護過程 事例展開1	講義・グループワーク	母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	2	4月09日(水)	2	講義	母性看護過程 事例展開2	講義・グループワーク	母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	3	4月16日(水)	1	講義	母性看護過程 事例展開3	講義・グループワーク	母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	4	4月16日(水)	2	講義	母性看護過程 事例展開4	講義・グループワーク	母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	5	4月23日(水)	1	講義	母性看護過程 事例展開5	講義・グループワーク	母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	6	4月23日(水)	2	講義	母性看護過程 事例展開6	講義・グループワーク	母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	7	4月30日(水)	1	講義	母性看護過程 全体発表1		母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	8	4月30日(水)	2	講義	母性看護過程 全体発表2		母性看護学・助産学	神崎教授, 北濱准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	9	5月07日(水)	1	講義	母性看護技術(妊婦及び婦人科疾患を持つ女性のケア)	看護技術のレクチャーとデモンストレーション	母性看護学・助産学	北濱准教授
前	10	5月07日(水)	2	講義	母性看護技術(褥婦と新生児のケア)	看護技術のレクチャーとデモンストレーション	母性看護学・助産学	三反崎講師, 大嶋助教
前	11	5月21日(水)	1	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術(レオポルド触診・妊婦計測・子宮復古の観察・沐浴・新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技演習、チェックリストレポート	母性看護学・助産学	北濱准教授, 山崎准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	12	5月21日(水)	2	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術(レオポルド触診・妊婦計測・子宮復古の観察・沐浴・新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技演習、チェックリストレポート	母性看護学・助産学	北濱准教授, 山崎准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	13	5月21日(水)	3	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術(レオポルド触診・妊婦計測・子宮復古の観察・沐浴・新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技演習、チェックリストレポート	母性看護学・助産学	北濱准教授, 山崎准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	14	5月28日(水)	1	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術(レオポルド触診・妊婦計測・子宮復古の観察・沐浴・新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技演習、チェックリストレポート	母性看護学・助産学	北濱准教授, 山崎准教授, 三反崎講師, 大嶋助教
前	15	5月28日(水)	2	演習	妊娠・産褥・新生児期の看護技術(レオポルド触診・妊婦計測・子宮復古の観察・沐浴・新生児計測・バイタルサイン測定等)	実技演習、チェックリストレポート	母性看護学・助産学	北濱准教授, 山崎准教授, 三反崎講師, 大嶋助教